

平成29年1月18日

関学電業会 新春講演会

先端医療機器の開発に挑戦し続ける  
～日本三大疾病に挑む～

株式会社東海メディカルプロダクツ

会長 筒井宣政

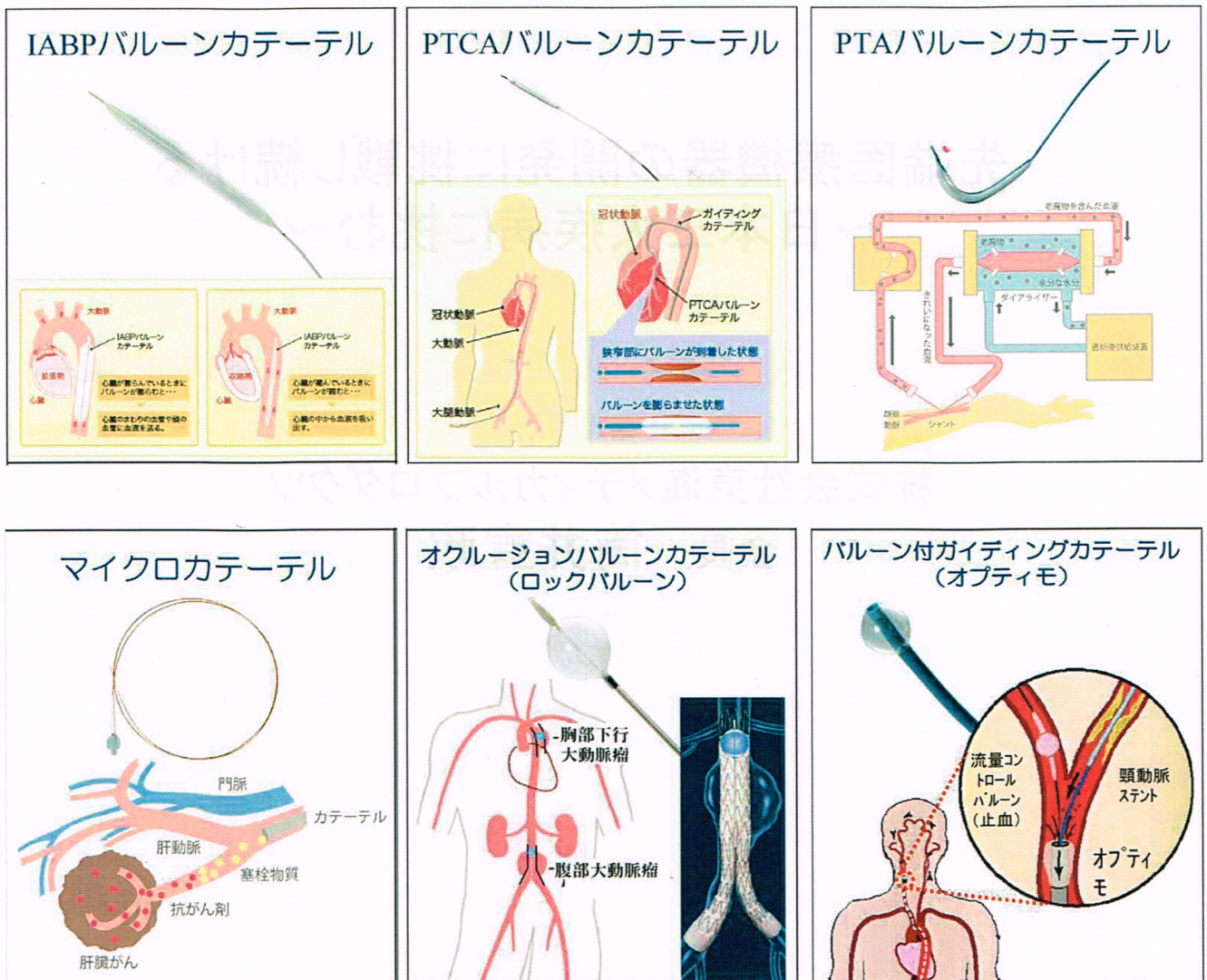
# 株式会社 東海メディカルプロダクツ 概要

創業・設立：1981年10月 資本金：8,475万円

従業員：約200名 売上高：35億5千万(平成28年9月期)

事業内容：医療機器の研究・開発・製造・販売

本社所在地：愛知県春日井市



## 1. 創業までの背景（現状から一步踏み出す決意と勇氣）

1. 東海高分子化学（株）の経営者として  
年商2倍の借金を乗り越えて
2. 娘の病気
3. 個人研究期間  
主治医からの思いがけない言葉  
医用高分子研究会 — 後にDr.との連携に発展

## 2. 東海メディカルプロダクツ 創業（社会貢献型企業）

1. 個人資産の注ぎ込み
2. 公的資金の導入 — VECからの債務保証、数多くの支援
3. 人工心臓の開発

## 3. IABPバルーンカテーテルの開発（娘のためにから患者のために、そして）

1. IABPバルーンカテーテルについて
2. TMP製品の特徴 — 外国製品を超える
3. 完成したIABP — 世界バイオマテリアル学会賞
4. 娘の言葉 — 会社理念「一人でも多くの生命を救う」
5. 社会貢献 — Yoshimi Memorial TMP Grant

## 4. その後の製品開発（オリジナル技術による自社製品開発）

1. PTCAバルーンカテーテル
2. PTAバルーンカテーテル
3. マイクロカテーテル
4. ロックバルーン
5. バルーン付ガイディングカテーテル
6. 小児用PEDバルーンカテーテル

## 5. まとめ（日本のものづくり）

1. ものづくりに対する考え方の比較

株式会社 東海メディカルプロダクツ 沿革

		沿革	国の助成金・国家融資など
昭和 53	(1978)	個人研究	
56	(1981)	(株)東海メディカルプロダクツ設立	
59	(1984)	第2回世界バイオマテリアル学会にて女子医大より発表	(財)研究開発型企業育成センター(VEC)より債務保証を受ける
		名古屋で学術講演会開催	三和ベンチャー育成基金より助成金交付
60	(1985)	旭硝子(株)と共同研究	名古屋通産局・技術改善補助金交付
		医療用具製造許可	
61	(1986)	各種医療用具の承認 IABP完成	
63	(1988)	IABP人工臓器学会で発表	
平成 元年	(1989)	学術講演会(第一回バイオマテリアルフォーラム)	中小企業金融公庫融資(ふるさと創造企業育成融資) 中部通産局 技術改善補助金交付 科学技術庁 新技術事業団 委託開発受託(国家プロジェクト)
2	(1990)	学術講演会(第二回バイオマテリアルフォーラム)	厚生省 医療機器センター 官民共同プロジェクト研究費交付(国債)
3	(1991)		厚生省 医療機器センター 官民共同プロジェクト研究費交付(国立大阪)
4	(1992)	第四回中小企業優秀新技術・新製品賞受賞	↓ 以て平成6年まで計8回研究費交付を受ける
5	(1993)	学術講演会(第三回バイオマテリアルフォーラム)	
		第4回ニュービジネス大賞 優秀賞 受賞	
6	(1994)	VECより94年度債務保証成功プロジェクト表彰を受ける	
		第3回京都ベンチャー大賞 特別賞 受賞	VEC研究開発型企業債務保証プロジェクトに選定
7	(1995)		通産省 NEDO 新規分野開拓独創技術開発費 助成金交付(3カ年)
8	(1996)	日本バイオマテリアル学会 1996年度学会賞 受賞	通産省 基盤技術研究促進センター 融資制度(3カ年)
		第47回日本発明くふうコンクール入選	厚生省 医薬品副作用被害救済・研究振興調査機構 融資制度(3カ年)
		日本人工臓器学会「Yoshimi Memorial T.M.P. Grant」開始	H8年度 新技術事業団 新技術コンセプトモデル化推進事業に選定
9	(1997)	本社新社屋竣工	H9年度 科学技術振興事業団 独創的研究成果育成事業に選定
10	(1998)	ISO9001-EN46001-CEマーキング認証取得(IABP) (認証審査機構:TUV「ロダクトサービス」)	中小企業事業団 創造基盤技術研究事業に選定 科学技術振興事業団 委託開発(3カ年)を受託
		工業技術グランプリ名古屋市長賞受賞(名古屋工業研究所主催)	H10年度 科学技術振興事業団 独創的研究成果育成事業に選定
11	(1999)		
12	(2000)	科学技術庁 長官賞受賞	
13	(2001)		
14	(2002)	黄綬褒章 受章 設立20周年記念 医療シンポジウム・チャリティコンサート開催(9/1)	H14年度 経産省 中部経済産業局 創造技術研究開発補助金
15	(2003)		
16	(2004)	名古屋商工会議所 モノづくりブランドNAGOYA受賞 愛知県 愛知ブランド企業 認定	H16年度 経産省 中部経済産業局 創造技術研究開発補助金
17	(2005)	25周年記念 シンポジウム・演奏会	
18	(2006)	経済産業省「明日の日本を支える元気なモノ作り中小企業300社」選定 CBCテレビ開局50周年記念スペシャルドラマ「命の奇跡」放映(10/15)	H18年度 経産省 中部経済産業局 中小企業新事業活動支援補助金
19	(2007)	第40回中小企業研究センター賞「グッドカンパニー大賞」優秀企業賞受賞 高蔵寺工場 第一期工事	
20	(2008)	愛知県 ファミリーフレンドリー企業登録 土岐事業所 開設	
21	(2009)		岐阜県 企業立地促進事業補助金 経産省 平成21年度ものづくり中小企業製品開発等支援補助金
22	(2010)	テレビ東京経済ドキュメンタリードラマ「ルビコンの決断」放映(9/16) 薬事功労者 厚生労働大臣表彰 受賞	
23	(2011)	旭日双光賞 受賞 高蔵寺工場 第二期工事	
24	(2012)	ISO13485-2003認証取得 設立30周年記念 医療シンポジウム・癒しのコンサート開催(9/1)	
25	(2013)	筒井宣政 代表取締役社長退任(会長)、筒井康弘 代表取締役社長就任 土岐第二事業所 開設	経産省 ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金 経産省 戦略的基礎技術高度化支援事業 愛知県 新あいち創造研究開発補助金
27	(2015)	テレビ東京日経スペシャル「カンパリア宮殿」放映(1/8) フィリピン工場 建設	愛知県 新あいち創造研究開発補助金



## 筒井宣政（ツツイ ノブマサ）

昭和35年 3月 東海高校卒業、講道館 柔道4段  
昭和39年 3月 関西学院大学 経済学部卒業  
昭和39年 4月 東海高分子化学(株)入社  
昭和47年 6月 " 専務取締役就任  
昭和57年 6月 " 代表取締役就任  
昭和56年10月 (株)東海メディカルラボ設立 代表取締役就任  
平成 3年 9月 (株)ヴァーユ設立、代表取締役就任  
平成24年12月 (株)東海メディカルラボ 代表取締役退任、会長就任

### 役職

(一財)ベンチャーエンタープライズセンター (VEC) 評議員  
(一社)日本人工臓器学会 功労会員  
日本バイオマテリアル学会 評議員  
文科省/科学技術振興機構 審議委員会 委員  
名古屋大学 客員教授  
名古屋大学博士課程リーディングプログラム (PhDプロフェッショナル登龍門) プログラム担当  
ドナルド・マクドナルド・ハウスなごや運営委員 (名古屋大学病院内)  
中京大学大学院 MBAビジネス・イノベーション研究科客員教授  
中部プラスチック連合会 副会長・常任理事  
中部医療機器工業協会 名誉会長 (平成17年～平成25年会長)  
(一社)名古屋薬業倶楽部 理事  
名古屋商工会議所 一号議員  
名古屋商工会議所 メディカル・デバイス産業振興協議会 理事・幹事長  
(株)日本政策投資銀行 東海地域アドバイザリーボード アドバイザー  
瀬戸信用金庫 総代  
尾張徳川家菩提寺建中寺 檀家総代 責任役員  
宗教法人少彦名神社 総代

### ※過去に就いていたもの

通産省 医療機器産業技術戦略検討委員会 委員  
通産省 中小企業近代化審議会専門委員 (通商産業大臣より委嘱)  
新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO) 技術委員  
科学技術庁 科学技術振興事業団 事業参与  
科学技術振興機構 新規事業志向型研究開発成果展開事業 選考評価委員  
科学技術振興機構 大学発ベンチャー創出推進アドバイザー  
厚生省 (財)医療機器センター 医療機器研究開発懇談会 委員  
日本人工臓器学会 評議員/技術賞選出委員会委員  
中部インダストリアル・ニューフロンティア構想研究会 第二専門部会委員  
あいち新産業創造会議 委員 (愛知県)  
あいち健康の森周辺新産業拠点整備懇談会委員 (愛知県大府市)  
愛知県産業活性化計画策定委員会 委員  
愛知県産業創造計画推進委員会 委員  
愛知県「知の拠点」基本計画検討委員会 委員  
(財)中部生産性本部 創業ベンチャー国民フォーラム委員会 委員  
神戸大学経営学部 非常勤講師  
中部通産局 インターンシップ導入研究会 委員  
中小企業事業団 地域別検討会 委員  
愛知合成樹脂押出工業会 会長  
中部大学 客員教授  
岐阜県知的クラスター事業 科学技術コーディネーター/総合アドバイザー  
文科省 科学技術振興機構 産学官イノベーション創出拠点推進委員会 委員  
名古屋商工会議所 メディカル・デバイス産業研究会 会長  
春日井商工会議所 一号議員  
(財)愛知国際文化交流財団 理事  
NPOバイオものづくり中部 理事  
(財)中部科学技術センター 理事

## 表彰・その他

### 【個人】

- ・ EYワールド・アントレプレナー・オブ・ザ・イヤー2016 日本代表 (平成28年6月 モナコ公国)
- ・ EY アントレプレナー・オブ・ザ・イヤー 2015 ジャパン  
アクセラレーティング部門大賞、日本代表 (平成27年11月 東京)
- ・ EY アントレプレナー・オブ・ザ・イヤー 2015 ジャパン 東海・北陸大会  
アクセラレーティング部門東海・北陸ブロック代表 (平成27年年10月 愛知)
- ・ 旭日双光章 受章 (平成23年11月)
- ・ 黄綬褒章 受章 (平成14年4月)
- ・ 科学技術庁 長官賞受賞 (平成12年4月)
- ・ 薬事功労者 厚生労働大臣表彰 (平成22年10月)
- ・ 薬事功労者 愛知県知事表彰 (平成21年10月)
- ・ (公社)高分子学会 平成23年度フェロー受賞 (平成23年9月)
- ・ 日本バイオマテリアル学会 1996年度学会賞受賞 (平成8年5月)
- ・ 日本赤十字社 金色有功賞受賞 (平成8年10月)

### 【会社】

- ・ 愛知県 ファミリーフレンドリー企業 認定 (平成20年3月)
- ・ 第40回中小企業研究センター賞, グッドカンパニー大賞, 「優秀企業賞」受賞 (平成19年1月)
- ・ 経済産業省「明日の日本を支える元気なモノ作り中小企業300社」選定 (平成18年4月)
- ・ 名古屋商工会議所 モノづくりブランドNAGOYA受賞 (平成16年3月)
- ・ 愛知県 愛知ブランド認定 (平成16年3月)
- ・ 第6回アジアヨーロッパビジネスフォーラム (AEBF) 中小企業分科会 議長  
(平成13年10月 開催地 シンガポール)
- ・ 平成10年度工業技術グランプリ 名古屋市長賞受賞 (平成10年11月)
- ・ 科学技術庁 科学技術振興事業团委託開発を受諾 (平成10年3月)
- ・ 中小企業事業団 創造基盤技術研究事業に選定される (平成9年9月)
- ・ 科学技術庁 科学技術振興事業団 独創的研究成果育成事業2年連続選定 (平成9年7月・10年7月)
- ・ 第47回日本発明くふうコンクール入賞 (平成8年7月)
- ・ 科学技術庁 新技術事業団の新技術コンセプト・モデル化推進事業に認定される (平成8年3月)
- ・ 通産省 新エネルギー産業技術総合開発機構 (NEDO) より「経皮的拍道流型左心補助循環装置の開発 (MAD: Modified Assist Device)」プロジェクトの平成7年度新規分野開拓独創技術開発費助成金交付を受ける (平成7年8月)
- ・ 通産省 (財)ベンチャーエンタープライズセンター (VEC) 「経皮的拍動流左心補助循環装置開発」プロジェクトの債務保証承認を受ける (平成7年3月)
- ・ 第3回京都ベンチャー大賞特別賞受賞 (平成6年10月)
- ・ 通産省 ((財)ベンチャーエンタープライズセンター (VEC) より94年度債務保証成功プロジェクト表彰を受ける (平成6年7月))
- ・ 第40回アメリカ人工臓器学会にて国立循環器病センター研究所 (松田武久生体工学部長) と、共同研究の薬剤投与の次世代PTCAが第4回Innovation Awardに決定 (平成6年4月)
- ・ 第4回ニュービジネス大賞優秀賞受賞 (平成5年11月)
- ・ 第4回中小企業優秀新技術・新製品賞 (協和中小企業振興財団・日刊工業新聞共催) 受賞 (平成4年3月)
- ・ 厚生省 (財)医療機器センターより新医療技術開発事業 平成2年度～平成5年度連続受託
- ・ 科学技術庁 新技術事業団「小型軽量大動脈内バルーンポンピング装置」に関する新技術の開発受託 (国家プロジェクト) (平成元年8月)
- ・ 中小企業庁 中小企業金融公庫より「地域中小企業活性化貸付」(ふるさと創造企業育成融資) 交付を受ける (平成元年6月)
- ・ 中部通商産業局技術改善補助金交付を受ける (平成元年7月)
- ・ 名古屋通商産業局技術改善補助金交付を受ける (昭和60年7月)
- ・ 三和ベンチャー育成基金より助成金交付を受ける (昭和59年4月)
- ・ (財) 研究開発型企業育成センター (VEC) の債務保証を受ける (昭和59年3月)